



広報

こしがや

1月1日

昭和61年(1986) No. 750

1月1日、15日合併号

- 発行/埼玉県越谷市役所
〒343 越谷市越ヶ谷4丁目2番1号
☎0489(64)2111
- 編集/企画部広報広聴課



元荒川と葛西用水

わが心の越谷

*Koshigaya
on my mind*



東に筑波、西に富士……。日光連山や秩父の山脈など、関東平野の真ただ中に位置する越谷市からは、空気の澄んだ冬の朝など、こんな山々がよく見える——市役所屋上から筑波山を望む

思い出に残るまちがある。思い出に残る人もいた。
このまちに生まれ、このまちで育った子どもたちが、やがて、世界を舞台に活躍するようになったとき、彼らの心の奥底に、いつまでも鮮やかに残るのは何だろう。友だちと歩いた土手、道、紅色の元荒川の夕焼けだろうか。わが心の越谷——ふるさとは越谷。愛する人がいて、いとしい子らがいる。

*おことわり……本号は1月15日号との合併号になりますので、1月15日号は休刊します

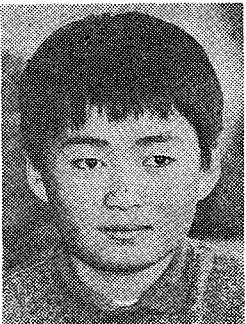
第3回 市民環境賞

大相模地区の 用水・下水の汚れ

3人で調べました



吉池 博明 くん



菊池 雅之 くん



山崎 康則 くん

市民環境賞は「市民一人一人が身近な環境に目を向けていく契機に」と58年に設置されたもので、今年第3回のグランプリに輝いたのは大相模小6年生の山崎康則くん、吉池博明くん、菊池雅之くんの3人が調べた「大相模地区の用水・下水の汚れ」でした。この作品は大相模地区の用水や下水の汚れはどのようになっているか、また生物はどのようになっているか、

などを調査したものです。学校で同じクラスの仲より3人組が夏休みを利用して地区内の用水・下水を調査。川や水路の現状とその原因を細かく分析しながら、自分たち、地区、市のやらなければならぬことを考えていきます。まとめには写真やイラストも使った楽しい作品、受賞作品の概要をお知らせします。

ある日、自転車で本を買いに行く途中、きれいなところや、ごみのたぐいがある用水などが、あることに気づきました。そこで、ぼくたちの人は、この大相模地区の用水や下水の汚れがどうなっているのか、汚れによって生物はどのようになっているのかを調べてみようと思いました。

用水、下水27カ所を調査

果、調べる地点を27カ所に決めました。調べる方法は3人で相談しました。まず、ごみが捨てられていないか、かえる、ざりがりなどの生物があるかなど、川の様子を見てみます。次に水の濁り、においを調べます。その他、気づいたことは何でもノートに書くことにしました。担任の木村先生にも相談して、アドバイスしてもらいました。そして、調査して得られた結果から川の汚れの原因と川をきれいにするために、何をしなければならぬかを考えてみることにしました。

汚れの度合いを3つに分ける

調査の前に小道具の用意。川の水を採るためのビンと、それをつり下げて川に入れるための釣りざお、地図とノート、筆記用具を準備。あとで川の様子、水の濁りや色の違いを比べてみるためにカメラで写真も撮っておくことにしました。

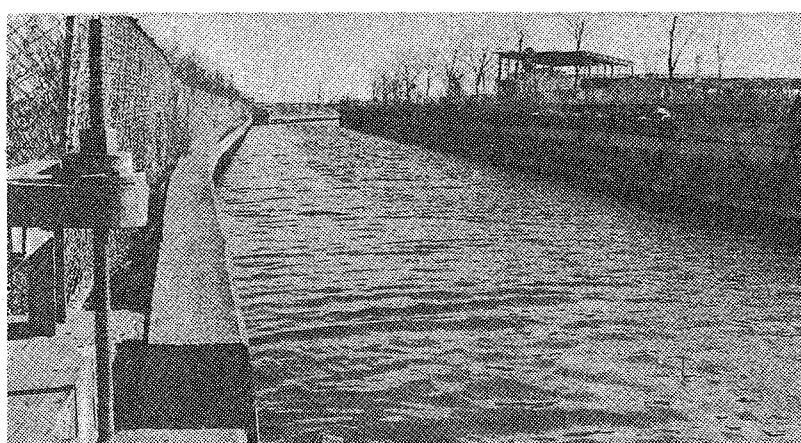
調査は夏休みを利用して行いました。調べた資料がノートいっぱいになると、テープを整理。写真が出来上がると、テープを整理。写真が出来上がると、テープを整理。写真が出来上がると、テープを整理。

出来上がった表と図を前に3人で汚れの原因を考えてみました。下水には水がきれいでも、紙くず、空き缶、菓子の袋、雑誌、たばこの吸殻などが浮いていました。近くに道路や歩道があり、車や歩行者が投げ捨てたのでしよう。

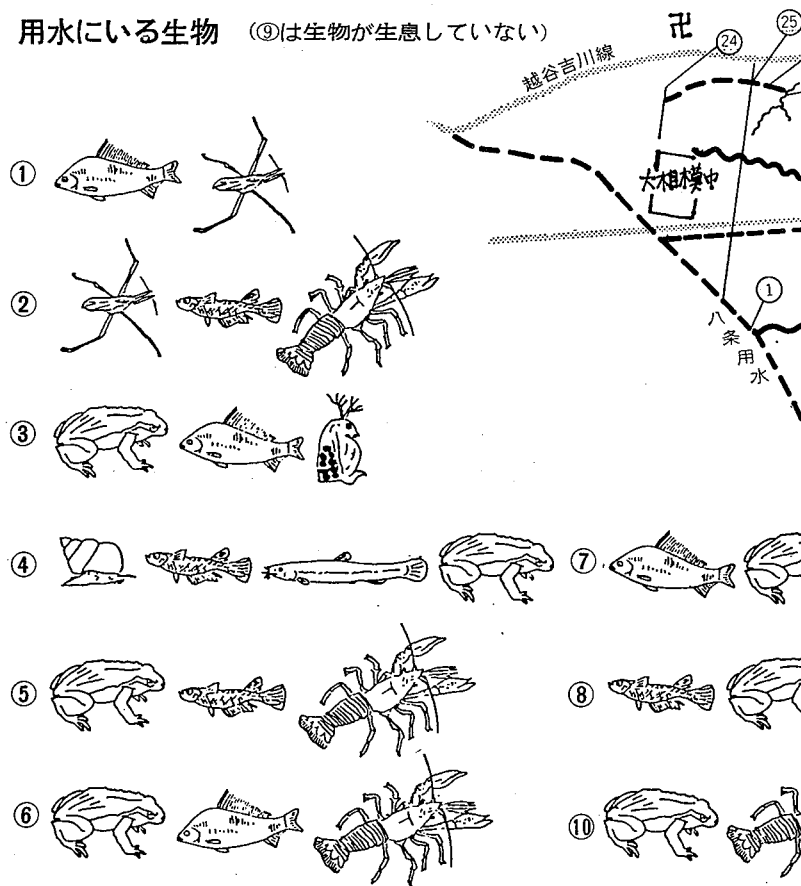
住宅密集地ほど汚れている

調査は夏休みを利用して行いました。調べた資料がノートいっぱいになると、テープを整理。写真が出来上がると、テープを整理。写真が出来上がると、テープを整理。

下水では、家が多い所ほど汚れていました。家庭から出される生ごみや洗剤の混ざった水が、汚れの原因だと思えます。また、周りに家がほとんどなのに、汚くなっている下水があります。上流の方に工場や広い道路があり、工場から出る排水、車や歩行者から投げ捨てられるごみが汚れの原因でしよう。

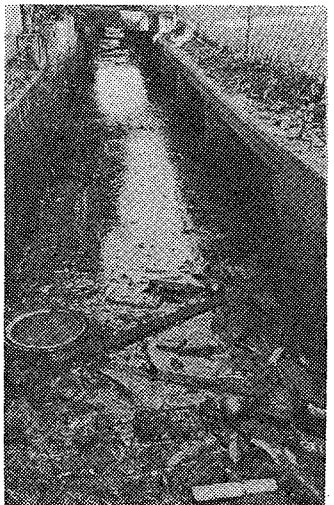
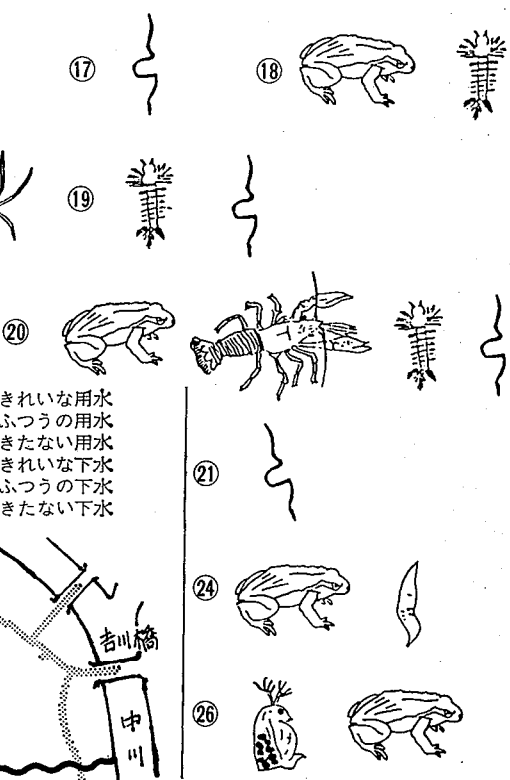


水のきれいな八条用水、魚などの生物もいる



汚れの違いによる生息する生物の違い

下水にいる生物 (⑬⑭⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿は生物が生息していない)



ごみが捨てられ汚れた下水

用水下水の汚れの様子

Table with 8 columns: 番号, 様子, 水のにおい, 用水を上から見た様子, ビンにとったときの様子, 生物, 植物, その他. Rows 1-27 describe various water samples and their conditions.

思ったよりきれいだっただ下水水

汚い所に生物はいない
生物は、きれいな排水では魚、かえり、あめんぼなどが、たくさんいました。水草などの植物も生息...

これからも、やらなければならぬこと
調査を終えて、自分たちも地区、市が、これからは、よりよい水質を維持する...

きれいな水にして川に流す計画を立てています。
この計画では、県内を流す川に、それぞれの地域で、下水処理センターを作り、太い下水管を引く...

吉池博明くん
大相模の用水と下水は、全部がきれいだとはいえませんが、汚すことも思いませんでした。最初に想像したよりは、きれいでした。

菊池雅之くん
吉池くんの家にあつた地図を見ながら、調べた水路を用水と下水に区別しました。汚れの度合いで色分けして白地図に場所を書き込んでいきました。

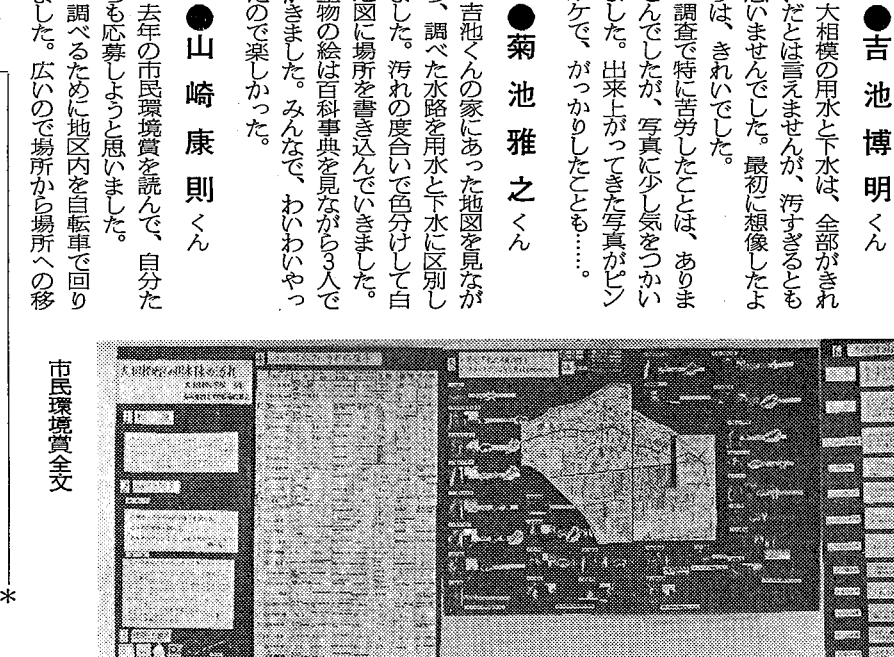
山崎康則くん
去年の市民環境賞を読んで、自分たちも応募しようと思いました。調べるために地区内を自転車で回りました。広いので場所から場所への移動に少し苦労しました。

市民環境賞
第3回市民環境賞は、昨年11月に審査が行われ、市民環境賞「大相模地区の用水・下水の汚れ」のほか、優秀賞6点が選ばれました。



木村育子先生
3人の相談役になった
(大相模小6年1組担任)
学校の行事もあり、毎日30分くらいしか時間が取れなくて、ちょっと余裕がなかったみたいです。

市民環境賞全文
3人とも、よくがんばったと思います。夏休みに入ります。調べて、9月から10月くらいまで調べていたようです。



第3回市民環境賞
入賞作品の内容は
3. 大相模の用水と下水は、全部がきれいだとはいえませんが、汚すことも思いませんでした。最初に想像したよりは、きれいでした。

切手図案 一枚一枚の切手に思い出が

明治4年に郵便切手が発行されてから、いままで日本が発行された切手は1700種類を超える。

大塚均さんは、切手の図案をかく画家である。74歳。山口県出身で東京高等工芸学校(現千葉大工学部)の図案科を卒業し、昭和10年通信省(現郵政省)へ入省。戦時中を除き、ずっと切手の図案をかく技芸官を勤め、退官後もこの仕事を続けている。



右上が『高野龍神国定公園』

「切手をかく人は、何でも屋、みたいなもの。日本画、洋画、デザインなんでもできなくちゃ」。切手の図案もこの仕事を続けている。

よく知られている作品には『松』をかけた20円の普通切手や東海道新幹線開通、東京オリンピック、国体などの記念切手、花や鳥のシリーズもある。また、暑中見舞はがきの絵などもかいている。在職中から合わせて、いままで百種類以上かいてきたという。

切手の絵には、「普通の絵と違った苦労があります。色が暗いと消印が分からなくなりますが、色も4色、5色と制限だらけです。それに、切手マニアが虫めがねで見ると、間違いは許されませんよ」と笑う。

そこで、取材にはなるべく時間をかけ、下絵も何枚もかき、専門家にも見

大塚 均さん
登戸町7の26



てもらった。「高山植物を見るために山登りもしました。今じゃできませんけどね」。

「何をかきたいのか分からないものは苦労します。結局、アイデアを考えるのが一番たいへんです」。最近困ったのが市庁の花輪の切手。「もらった人が不快な感じを持つとい

けませんし。20枚くらいは絵の中から私のものが選ばれました」。

1970年、ナポリで開催された国際切手展で、この年世界中で発行された切手の中から大塚さんのかいた『高野龍神国定公園』がグランプリを獲得した。他の国定公園や国立公園の絵もかいた。それぞれの絵には、すばらしい自然や環境がいつまでも残るようにという思いが込められている。「自分のかいた切手一枚一枚に思い出があります。でも、集めていないので全部持ってないんですよ」。

取り残された柿の実が一つ、広い庭と茅葺(かやぶき)き屋根の家。冬の代表的な風物もいまは懐かしい。この数少ない茅葺き屋根を葺く技術を受け継ぐ人がいる。平方に住む後藤清吉さん(53歳)。江戸時代から続く7代目本業は農家。

「いまはほとんどやっていないんだ。茅葺きは農閑期の副業だったんだけど、もう仕事がないんだ」。

そう話して笑う後藤さん。名前をご記憶の方もいると思う。昨年まで健在だった父の後藤元一さんと、59年の4月に越谷本町の市神(いちがみ)神明社の葺き替えをした。

茅葺き 消えゆくいにしへの風情

「市神様は40年ぶりの葺き替えで、材料の茅は八潮市の業者から買った。葺く方法はいつもどおり。しの竹で骨組を作り、束ねた茅を根元の方が外に向くように下から差し込んでいくんだ。葉(わら)葺きだと、これが逆になる。雨が下に落ちやすくなるためだね。束は荒縄と針金で止めていくんだ」。

高い所の仕事、それだけに苦勞も多い。「屋根は葺くときよりも壊すときのほうが危ないんだ。葺くときは下から足場を組みながら徐々に登っていくからいいけれど、壊すときは足場がない。竹を屋根に突き刺して、足止めにするんだけど、滑り落ちたことも」。でも、下に材料の茅や藁があったので、けがはしなかったよ」。

天気も気になる。特に雨が降ると大変だ。

雨の夜は寝られませんでしたよ」。

「父の時代は仕事も多かったね。大きな仕事もした。30年くらい前になるかな、大泊の観音堂を葺いたときは半月ほどかかった。人手もかなりいたね」。

越谷で茅がとれなくなると、茨城の古河から運んだという。

「当時はトラックもないから舟で川を下るんだ。利根川から江戸川に入り野田橋あたりで陸揚げして、それから荷車で運ぶんだから手間がかかったよ」。

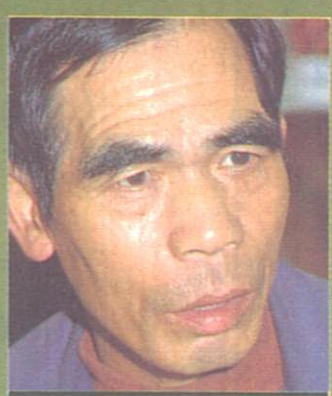
「葺き替えが終わるまでの1〜2週間はずっと天井なので、雨が降ると大変。真夜中に駆けつけたこともあった。いまは、ビニールシートがあるから助かるが、一昔前まではそのようなものがなかった。最初から天気の具合が悪いとときは、茅や藁を覆いをしておかけれど、夜半になってから天気が崩れると、慌てて現場に行くんだ。とにかくだ」。

「冬は暖かく、夏は涼しい」という葺き屋根。建築基準法が変わって新しい家を建てる時は葺き屋根が禁止になったため、市内でも神社や一部の農家を残すだけになってしまった。それでも文化的建物を保存していくためにも後藤さんの伝統的技術はまだ貴重だ」。

「父の時代は仕事も多かったね。大きな仕事もした。30年くらい前になるかな、大泊の観音堂を葺いたときは半月ほどかかった。人手もかなりいたね」。

美とこころ

日本舞踊 人の一生に咲く華を表現したい



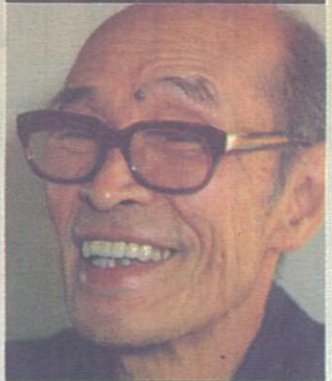
後藤 清吉さん



島根 龍彦さん



宮坂 寿子さん



大塚 均さん

伝統を受け継ぐ技。新しいものを創造する心。文化都市越谷には、さまざまな顔があります。歌う、葺く、舞う、描く。生活に溶け込んだ美を創る市民のみなさんをご紹介します。

木遣り ふるさとの歌が聞こえる

「花柳白菊」の芸名を持つ宮坂寿子さんは、平方の自宅で日本舞踊を教える。お師匠さんだ。小さいころ、長野県松本市で日本舞踊と出会い、この道50年、お弟子さんとしてから38年になる。

うしても父と母のことを思い出してしまふと、と涙を流す。そのご両親も今は亡い。越谷に住んで18年。当初、住みつく気持はあまりなかった。ところが、その気持が変わる日があった。母の葬儀の

は、「おじぎ」でした。今、わたしも子どもたちと同じ教え方をしています。礼儀や立ち居振る舞いが自然に身につくように心がけることが大切だ、ということを知ってもらいたいんです。日舞の表現には、「個人」の表現

として生きてきた宮坂さんの素直な心のことばである。

「自身は『お夏』や『お七』といった、恋する女性の燃える心をテーマにした踊りが好きだ」という。

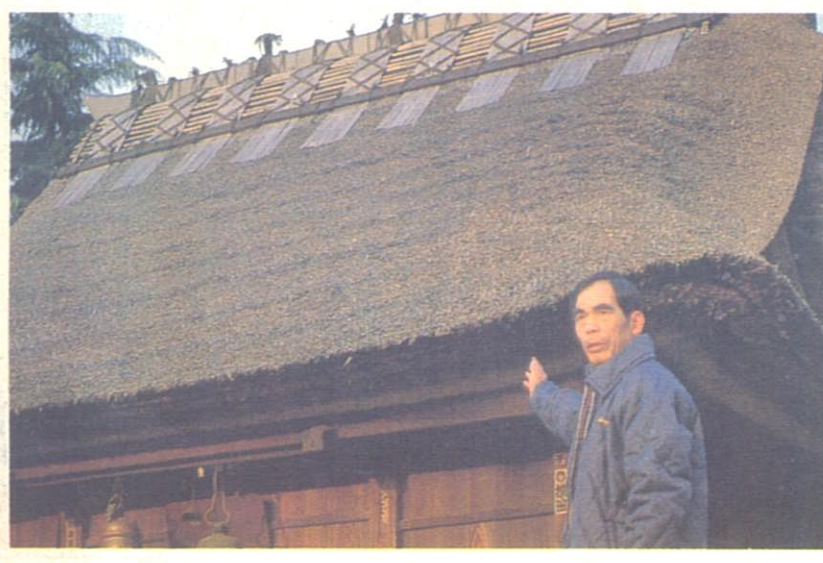
「今の年齢が、そういう踊りの最後の時期だと思っんです。もう少ししたら、また別のものに取組んでみたいですね」。

木遣りは、もとは重い材木や石などを運ぶときの歌であった。作業歌だったが、おめでたい文句が歌詞に入っていたので、おめでたい席でも歌われるようになった。

島根龍彦さん(50歳)は、7代続く何10人が歌う。力を込めて歌うか

きり残っているのは7つ。木遣りを商

てやっとわかったことなんだが、木遣りは1人の師匠から何10人も弟子にできるが、その中から師匠になれるのはたった1人。それだけたいへんという



後藤 清吉さん
平方1026

◆IY記念スキー参加者募集

3月1日(土)〜2日(日)、あだたら高原スキー場。対象は18〜30歳の青年男女。定員50名、参加費1万円です。1日午前8時出発、宿泊はあだたら高原少年自然の家。申込みは、毎週土曜日午後7時〜9時に参加費を添えて越ヶ谷公民館へ。問合せは矢部英美(電話7411503(午後7時〜))、鈴木健翁(電話6411770(午後7時〜9時))へ。

◆女性のための硬式テニスIV 受講生募集

2月12日・19日・26日・3月5日・12日の水曜日、午後1時〜3時。越ヶ谷青年の家。定員は20名、参加費は500円です。対象は県内に在住・在勤の成人女性。申込みは1月12日(日)から月曜日、祝日を除く毎日、午前9時〜午後8時45分(日曜日は午後4時45分まで)に直接越ヶ谷青年の家へおいでください。問合せは越ヶ谷青年の家(電話641100)へ。

みんなの情報

◆本晴男「彫刻展」 1月7日(火)〜10日(金)、午前9時〜午後9時。ただし、初日は午後1時から、最終日は午後4時まで。会場は、サンシティ越ヶ谷市民ホール(ポルティエホール)です。入場は無料です。問合せは本晴男(電話741186)へ。

◆夜間卓球クラブ親睦試合と元世界・日本選手権チャンピオン木村興治氏による講演、実技指導

2月9日(日)、市立南体育館。午前9時〜正午は部員による親睦試合、午後1時〜3時は木村氏による講演と実技指導。などたでも参加ください。

◆第4回お茶講習会受講生募集

1月〜2月に週一回の全5回。教材費500円。問合せは越ヶ谷会場、伊藤(電話631052)または千問台会場、村上美智子(電話761996)へ。

◆県立越ヶ谷高等学校定時制生徒募集

普通科80名(男・女)。願書は2月5日(水)〜8日(土)に受け付け。学力検査は2月27日(木)、面接は2月28日(金)。発表は3月6日(木)です。募集人員に満たないときは二次募集があります。問合せは県立越ヶ谷高等学校(電話651342)へ。

◆第83回郷土研究会(新年会)

1月26日(日)午後1時から、越ヶ谷コミュニティセンター視聴覚室。会費4000円。参加希望の方は1月15日までに山崎善司(電話6211373)までお申込みください。詳しくは12月15日号広報をご覧ください。

政相談室(電話0487113711)

1月21日(火)午後1時〜4時、市役所1階市民相談室。問合せは広報課広聴係、内線2214へ。

行政相談(毎月第2金曜日)

1月10日(金)午前10時〜午後3時、福祉会館1階相談室。問合せは広報課広聴係、内線2214へ。

税務相談(毎月20日)

1月20日(月)午前10時〜午後3時、市役所1階市民相談室。問合せは広報課広聴係、内線2214へ。

人権相談(毎月第3木曜日)

1月16日(木)午前10時〜午後3時、松伏町役場。問合せは広報課広聴係、内線2214へ。

司法書士・土地家屋調査士による登記相談(毎月第2土曜日)

1月11日(土)午前9時〜正午、市役所1階市民相談室。問合せは広報課広聴係、内線2214へ。

国民年金相談

毎週木曜日、1月(9日)から、午後1時〜4時、市役所1階市民相談室。問合せは保険年金課国民年金係、内線2114へ。

経営相談

1月16日(木)・29日(水)午前10時〜午後4時。市経営相談室(商工課内)で。内容は事業経営上の問題・事業改善・事業転換・新規開業・開店などの経営相談。相談無料・秘密厳守。相談希望の方は事前にご連絡ください。問合せは商工課内線2263へ。

下請取引(製造・修理業)の移動あせし相談

1月8日(水)午前10時〜正午、越ヶ谷県事務所会議室。下請取引のあせし相談。当センターでは常時相談を受け付けています。問合せは(財)埼玉県中小企業振興センター下請振興課・県大宮合同庁舎3階(電話0486611866)へ。

公民館コーナー

公民館フェスティバル

イラスト……「未来の越谷」を描いた夢のある作品。対象は小学生。画用紙(B4判)に水彩絵の具、パステル、色鉛筆等何でも可。

写真……「昔の越谷」の風景、建物等て変わり方の激しいものの写真。規格は自由。撮影日、場所を明記のこと。

募集期間は1月6日(月)〜31日(金)、応募は各公民館へ。

出羽

◆高齢者学級受講生募集 1月21日(火)・28日(火)・2月4日(火)・12日(水)・18日(火)の全5回。午前10時〜11時30分(1月21日は午後1時〜2時30分)。「いきいき健康学」(ダンスを学ぶ(実技))、「高齢化社会をどう生きるか」「レクリエーション」など。定員60名。申込みは公民館へ(電話可)。

川柳

◆第7回川柳公民館文化祭 2月1日(土)午前10時〜午後4時、2日(日)午前9時30分〜午後3時30分の2日間。公民館ほかで。展示、演出、模擬店、パザール、スポーツクラブ親善招待試合などを行います。前夜祭は1月29日(水)午後6時〜9時、ダンスパーティーを行います。パザールで販売希望の品物は1月30日(木)午後1時〜5時に公民館へお持ちください。

新方

◆クラシックサロン レコードコンサート 1月26日(日)午後1時30分〜3時30分、公民館で。JBL、アキユフェーズ等世界の名器でクラシック音楽のひとときを。 ◆クラシックサロン 1月26日(日)午後1時30分〜3時30分、公民館で。JBL、アキユフェーズ等世界の名器でクラシック音楽のひとときを。

夜間卓球クラブ親睦試合と元世界・日本選手権チャンピオン木村興治氏による講演、実技指導

2月9日(日)、市立南体育館。午前9時〜正午は部員による親睦試合、午後1時〜3時は木村氏による講演と実技指導。などたでも参加ください。

◆第10回川柳地区卓球大会

1月26日(日)午前8時30分開会。市立南体育館で。対象は地区内の自治会に所属する16歳以上の男女。第10回記念対面ダブルストと団体戦の2種目(両方出場可)。申込みはダブルストは当日午前8時15分〜11時30分に受付。団体戦は1月13日(月)までに地区スポ・レク推進委員へ。団体代表者会議を1月20日(月)午後7時30分から開きます。

◆第6回川柳地区将棋大会

1月12日(日)午前9時30分から公民館和室で。対象は地区在住の小中学生以上の方。小中学生の部、一般の部に分けて行います。申込みは公民館へ(電話可)。

越ヶ谷

◆越ヶ谷地区マラソン大会 1月19日(日)午前9時受付付。市役所東側土手コースで。団体戦は男女別に小学高学年、中学生以上一般、親子の部です。申込みは1月14日(火)までに公民館へ。 ◆こしがやテレビセミナー NHK「レッツダンス」 ダンス未経験の青年男女。基本からブルース、シルバマを学びます。1月21日〜3月18日の毎週火曜日(の月11日を除く)。午後7時〜9時、公民館で。市内在住、在勤の青年男女15名ずつ。参加費5000円。申込みは1月6日(月)〜17日(金)に公民館へ(電話可)。

大沢

◆新春子ども映画会 1月11日(土)午後2時から12日(日)午前10時から2回。公民館で。「一球さん」「フランタースの犬」を上映します。希望者は当日、直接公民館へおいでください。先着順です。

大袋

◆着物着付け教室 1月23日〜3月13日の毎週木曜日。午前9時30分〜11時30分、公民館で。対象は市内在住の主婦。定員20名。参加費は500円です。申込みは1月6日(月)から参加費を添えて直接公民館へ。

現代教養講座

2月2日〜3月23日の毎週日曜日(3月9日を除く)。午後2時〜4時、公民館で。定員70名。2回以上受講してください。経済、マスコミ、高度情報社会、高齢化社会、コミュニケーション、国際関係、越谷のまちづくりなどをテーマに、新聞関係や大学教授など多彩な講師陣で。申込みは1月10日(金)から公民館へ。

大袋

◆大袋長寿学級生募集 1月22日〜2月26日の毎週水曜日。午後1時〜3時(1月22日と2月19日は午前10時〜正午)、公民館で。対象は地区在住の60歳以上の方。定員100名。これからの子孫に残すべきものは「賢い消費者になろう」など。申込みは1月10日(金)から公民館へ(電話可)。

親子バーステーク作り講習会

1月26日(日)午前10時から公民館で。対象は地区内に在住の親子12組。参加費1500円。申込みは1月10日(金)午前9時から、参加費を添えて公民館へ。

家庭教育学級受講生募集

1月28日から毎週火曜日、全6回。午前10時〜正午、千問台記念会館で。対象は幼稚園児を持つ親50名。「社会変化と幼児の生活環境の違い」「家庭教育におけるお父さんの影響」など。申込みは1月4日(土)から公民館へ(電話可)。

婦人教養講座受講生募集

1月30日から毎週木曜日、全5回。午前10時から千問台記念会館で。「女性のための法律」「食品の基礎知識」などを予定しています。定員30名。申込みは1月4日(土)から公民館へ(電話可)。

青少年活動リーダー必修講座

対象は大袋地区で活動している青少年スポーツ団体のリーダー。午後2時〜4時、公民館で。2月1日(土)「青少年健全育成の視点からリーダーの果たすべき役割とは何か」 8日(土)「子どもにケガをさせないための心構えと準備運動のしかた」 15日(土)「ケガをしたときの

大相模

◆くらしの百科講座 1月24日(金)「葉の正しい服用方法」、31日(金)「くらしの中の税金を考える(身近な節税)」、2月6日(木)「住まいのくふう(室内インテリア)」、14日(金)「接客料理(不意の来客にすぐできる料理)」。

税理士会による無料税務相談

毎週月・木曜日、1月(6日)から、午後1時〜4時、越ヶ谷税理士会事務所(赤山町6の12の3、アライルビル2階)で。問合せは関東信越税理士会越谷支部(電話61311)へ。

不動産無料相談

1月10日(金)午前10時〜午後3時、埼玉県宅建協会越谷支部(市役所玄関横)。内容は不動産に関することならなんでも可。相談員は宅建協会相談員。問合せは埼玉県宅建協会越谷支部(電話6417066)へ。

労働・労務相談

1月8日(水)・22日(水)午後1時〜4時(電話可)。市役所2階商工課相談室(内線2267)で。内容は労働組合・労使関係の相談、賃金・退職金・労働時間・労働災害その他労働条件の相談、健康保険・厚生年金・労災・雇用保険などの内容説明や手続き。相談無料・秘密厳守。問合せは商工課、内線2266へ。

勤労者住宅資金融資相談

1月28日(火)午前9時〜正午、市役所2階商工課相談室(内線2267)で。内容は、土地・住宅を購入、新築、増改築をしたい方に融資制度等についての相談および内容説明。対象は勤労者。相談にはできるだけ具体的な内容を提示してください。問合せは商工課、内線2266へ。

後期教室の開催

△紙粘土人形教室▽紙粘土で自分だけの人形や壁掛けを作ります。 △藤手芸教室▽藤を使ってマカシラックや小物入れを作ります。 △料理教室▽手軽にできる料理を学びます。 各教室とも10回コース、詳しくは公民館へ。

後期教室の開催

△紙粘土人形教室▽紙粘土で自分だけの人形や壁掛けを作ります。 △藤手芸教室▽藤を使ってマカシラックや小物入れを作ります。 △料理教室▽手軽にできる料理を学びます。 各教室とも10回コース、詳しくは公民館へ。

サンシティ 越谷市長ホールの催し

●サンシティ新春特別映画会
「男はつらいよ、柴又より愛をこめて」祝辞。1月3日(金)～7日(火)の5日間、小ホールで。上映時間は下表のとおり。入場料は前売券1200円(中学生以下900円)、当日券1500円(中学生以下1100円)。前売券発売中、電話予約も受け付けます。



Table with movie showtimes and ticket prices for 'The Man in the White Hat'.

●サンシティ・ニューイヤーコンサート
1月11日(土)午後6時30分開演、大ホールで。演奏はウィーン・ヨハン・シュトラウス・カペレ室内オーケストラ、指揮ヴィンフリート・カーリンガー。入場料はS3500円、A3000円、B(2階)2000円。入場券発売中、電話予約も受け付けます。

●サンシティ名画劇場「青い山脈」
1月24日(金)・25日(土)の2日間、1日2回上映。1回目午後2時から、2回目午後6時から。主演は三浦友和、片平なぎさ。入場料は500円。整理券が必要です。整理券は市役所正面玄関、各公民館、市立図書館、越谷青年の家、市民ホールにあります。

●昭和61年9月分ホール貸し出し抽せん
2月1日(土)午前10時に行います。利用を希望する方は印鑑をお持ちのうえ、午前9時30分までに市民ホールへおいでください。
問合せ 越谷コミュニティセンター ☎85-1111



●第158回日本古典文学鑑賞講座
1月11日(土)午後2時～4時、市立図書館視聴覚ホール(2階)で。テーマは中世庶民の心を読む「謡曲」。講師は駒田貞夫氏。

●「論語」を読む会
1月12日(日)・19日(日)午後2時～3時30分、市立図書館研修室2(3階)で。テキストは金谷治訳注「論語」(岩波文庫)。講師は越谷市名誉市民の大家伴鹿氏です。

●第345回市民読書会
1月18日(土)午後1時30分から市立図書館研修室1(3階和室)で。円地文子著「女坂」。テキストは市立図書館にあります。

●映画会「明日に向かって撃て」
1月18日(土)・26日(日)午後2時～4時、市立図書館視聴覚ホールで。定員80名(先着順)。入場無料。対象は中学生以上の方です。

●1月の休館日
1日～4日(年始)、6日(月)、13日(月)、15日(祝)、20日(月)、27日(月)、31日(館内整理日)

●移動図書館「しらこぼと号」の巡回日程

Table showing the schedule for the mobile library 'Shirakoboto' with columns for date, location, and time.

職員募集

●越谷市職員
越谷市では昭和61年4月1日付採用の職員を募集します。
▽診療放射線技師... 若干名
△資格▽二交替勤務可能な診療放射線技師免許取得者(見込み可)で昭和35年4月2日以降に生まれた方
試験日 1月16日(木)
書類提出 1月13日(月)午後5時まで
問合せ 職員課人事係
内線2651・2652

●スキー教室参加者
2月7日(金)～9日(日)、6日(木)午後8時市役所集合、群馬県尾瀬岩越スキー場。会費は2万7000円(バス代、宿泊費)。定員40名(定員になりしだい締め切り)。希望者にはスキー技能検定会を行います。申込みは参加費を添えて、教育委員会社会体育課、内線2733へ。

●第4回なわとび大会
2月2日(日)午前9時受付、市立第一体育館。対象は市内在住の小学生以上。参加費10円(保険代)。



●第3回スケートのついで
1月19日(日)富士急ハイランド。午前7時、バスで市役所出発。定員50名(申込み順)。対象は市内在住の家族、グループ、個人。参加費、大人(中学生以上)3500円、小人3000円(入園料、バス代ほか)。弁当、手袋、スケート靴(貸し靴は自己負担)をお持ちください。申込みは参加費を添えて教育委員会社会体育課、内線2734へ。

●お母さんのためのスケート教室
1月20日(月)午後10時～午後0時15分、県立しらこぼと水上公園(アイススケート場)で。対象は市内在住の家庭婦人40名(定員になりしだい締め切り)。

募集します

●親子スキー教室
スキーをとおし親子のコミュニケーションを図りましょう。市スキー連盟では、親子スキー教室を行います。2月23日(日)午前5時30分、市役所出発。苗場スキー場。会費は7000円(交通費、保険代)。定員40名。

●お母さんのためのスケート教室
1月20日(月)午後10時～午後0時15分、県立しらこぼと水上公園(アイススケート場)で。対象は市内在住の家庭婦人40名(定員になりしだい締め切り)。

●お母さんのためのスケート教室
1月20日(月)午後10時～午後0時15分、県立しらこぼと水上公園(アイススケート場)で。対象は市内在住の家庭婦人40名(定員になりしだい締め切り)。

市役所の電話番号は64-2111

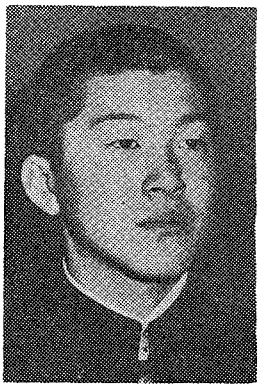
あだたら高原 少年自然の家

あだたら高原でスキーを楽しむませんか。スキー用具、ウェアのレンタルもあります。ご家族、グループでご利用ください。

防火管理者 資格取得講習会
消防法によって収容または居住し、勤務する人数が一定人数を超える建物には、資格を持った防火管理者をおかなければなりません。

指名参加手続き
学校給食用物資 納入業者
学童保育室 入所受付

人権をテーマにした作文で優秀賞に入選した。サッカーに夢中の2年生。兄弟2人。



「両親のいない子が友達の家にいて、その親が『両親のいない子などと一緒に遊ぶんじゃない』といった。子どもは傷つき、大人への怒りさえ覚えたという作文です。他人の心の痛みをわかる人になれたらと思って書きました」小学6年のときには全国小中学校作文コンクールで特選を受賞。赤山町在住。

●第12回連合PTA文化祭
問合せは社会体育課または市立西体育館 ☎86-0066へ。

●第11期埼玉県青少年相談員
対象は市内在住・在学・在勤で青少年活動に関心のある20歳以上30歳までの方(61年4月1日現在)、また相談員活動に対して家族や職場等の理解が得られる方。任期は61年4月1日から63年3月31日まで。募集は75名(埼玉県全体で2500名)。詳しくは教育委員会社会教育課、内線2725へ。

●教育委員会では、今年4月に高校や大学に入学が確実な方の保護者で入学資金の調達に困りの方に、入学資金の一部として入学準備金をお貸しします(合格発表前の方も申請できます)。

●市役所の電話番号は64-2111

●市役所の電話番号は64-2111

4カ月の育児相談

保健婦による育児相談です。お気軽にご相談ください。

2月6日(木) 9月11日~20日生
13日(木) 9月21日~30日生
20日(木) 10月1日~10日生

会場は福祉会館、受け付けは午前9時30分~10時30分。身長・体重・胸囲等の測定、育児についての相談を行います。なお小児ガンの一種である神経芽腫の尿検査用紙も配布。母子健康手帳、オムツ、バスタオルをお持ちください。問合せは保健課(午前中)へ。

1歳6カ月の健康診査

健康診査 59年6月から8月までに生まれた幼児

Table with columns: 該当児, 月日(曜), 対象地区. Rows include birth dates like 59年6月1月28日(火) and birth locations like 桜井, 新方, 大袋, etc.

ポリオ生ワクチンの投与

小児マヒ予防のために 埼玉県医師会では、次のとおりポリオ生ワクチン(急性灰白髄炎)の投与を行います。満4歳までに定期のワクチン投与を受けられなかった方で希望する方は、ぜひ受けてください。

対象地区 桜井、新方、大袋、大沢、北越谷、越ヶ谷、増林、荻島、出羽、蒲生、川柳、大相模

江戸時代袋山の世襲名主を勤めた細沼家では、天保十二年(一八四一)から農園醬油醸造を始め、一人の奉公人を召使として手広く家業を営んでいました。この細沼家の年中行事のうち十一月から三月までの主な行事をみると次のとおりですが、当時は旧暦です。この今では一カ月遅れとみてよいでしょう。ただし当時でも旧暦のほか新暦を使い分けていたので、不便は感じなかったようです。すなわち二月初めの立春の日を基準として、八十八夜、一百十日などといって、茶摘みの日としたり、台風のくる日としたりしていました。細沼家の年中行事でも、十一月の冬至には赤飯を炊いてこの日を祝うとあります。

悪魔からのプレゼント 慢性アルコール中毒

日本酒にして毎日、3合から5合を13年から15年間飲み続けると、だれでも慢性アルコール中毒となります。慢性アルコール中毒(アル中)は、医学的には慢性進行性の病気で、精神的、身体的に障害をきたし、アルコールに対する依存性の強いものをいいます。『酒ビンの中に、不満ある者は慰めを、臆病者は勇気を、そして恥ずかしがり屋は自信を求めていく』—サミュエル・ジョンソン—



我が国では昔から『酒は百薬の長』と言われ、江戸時代までは一般の人に入手しがたい高価な薬にすぎなかったわけですし、明治以後からつい最近まで、『飲むこと』は英雄視され、いわゆる『酔っぱらい天国』でありました。今でも『イッキノイッキノ』の掛け声で女性をコマーシャルに出し、アツという間に何百軒ものチェーン店にしてしまった飲み屋もあるくらいです。こういう時代になってアルコールが『人生の破壊者としての力』を示すようになってきたのです。儀式的ないし医療的な目的に用いられてきた使用の限界を超えて、その酩酊(めいてい)による陶酔感を目的とする嗜好(しこう)品になってから、アルコール嗜癖(しへき)が社会的な問題として取りあげられるようになったのです。

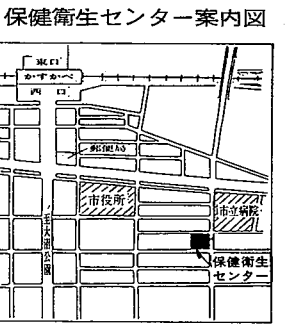
慢性アルコール中毒のいちばん怖いことは、『現実からの逃避』を始めることです。慢性アル中者の飲酒の動機づけとして重要な要素として、不安、緊張、葛藤(かつとろ)があげられます。つまりアルコールがおいしいから飲むのではなく、『面白くないから』『思ふようにいかないから』『イライラするから』『眠れないから』飲んでしまうのです。眼前の壁に対処することなしに飲酒でごまかし、努力をしようとしません。子どもが宿題をやらなかったからと登校を拒否したり、学校が面白くないからとシンナーを吸ったりするのと同じです。事実、シンナー、覚せい剤、麻薬等の中毒症状とアルコールの中毒症状は、身体的なものでも精神的なものでもそっくりです。もっと怖いことは親がそういう姿を見せていると、お子さんが同じ様な人生の取り組み方をしてしまう可能性が非常に強いことです。

アルコールは悪魔からの贈り物です。十分に注意をして取り扱ってください。週のうち最低1日、できれば2日、禁酒日を設けていただけたら、慢性アルコール中毒には絶対になりません。

越谷市医師会 中村吉伸

今月の休日当番医

- 1月1日 全病院内(小児・小児科) 外・整形外科・皮膚・泌尿器科 赤山町5の10の18 64-7377
1月2日 全病院内(1日と同じ)
1月3日 全病院内(1日と同じ)
1月4日 全病院内(1日と同じ)
1月5日 全病院内(1日と同じ)
1月6日 全病院内(1日と同じ)
1月7日 全病院内(1日と同じ)
1月8日 全病院内(1日と同じ)
1月9日 全病院内(1日と同じ)
1月10日 全病院内(1日と同じ)
1月11日 全病院内(1日と同じ)
1月12日 全病院内(1日と同じ)
1月13日 全病院内(1日と同じ)
1月14日 全病院内(1日と同じ)
1月15日 全病院内(1日と同じ)
1月16日 全病院内(1日と同じ)
1月17日 全病院内(1日と同じ)
1月18日 全病院内(1日と同じ)
1月19日 全病院内(1日と同じ)
1月20日 全病院内(1日と同じ)
1月21日 全病院内(1日と同じ)
1月22日 全病院内(1日と同じ)
1月23日 全病院内(1日と同じ)
1月24日 全病院内(1日と同じ)
1月25日 全病院内(1日と同じ)
1月26日 全病院内(1日と同じ)
1月27日 全病院内(1日と同じ)
1月28日 全病院内(1日と同じ)
1月29日 全病院内(1日と同じ)
1月30日 全病院内(1日と同じ)
1月31日 全病院内(1日と同じ)

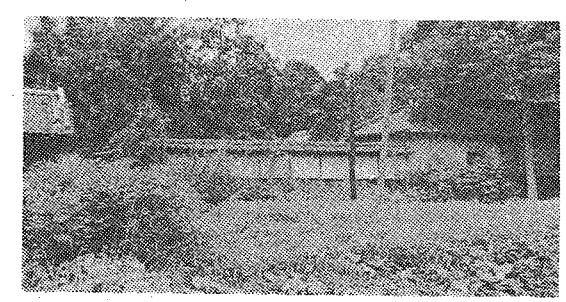


保健衛生センター案内図

- 1月1日 全病院内(小児・小児科)
1月2日 全病院内(1日と同じ)
1月3日 全病院内(1日と同じ)
1月4日 全病院内(1日と同じ)
1月5日 全病院内(1日と同じ)
1月6日 全病院内(1日と同じ)
1月7日 全病院内(1日と同じ)
1月8日 全病院内(1日と同じ)
1月9日 全病院内(1日と同じ)
1月10日 全病院内(1日と同じ)
1月11日 全病院内(1日と同じ)
1月12日 全病院内(1日と同じ)
1月13日 全病院内(1日と同じ)
1月14日 全病院内(1日と同じ)
1月15日 全病院内(1日と同じ)
1月16日 全病院内(1日と同じ)
1月17日 全病院内(1日と同じ)
1月18日 全病院内(1日と同じ)
1月19日 全病院内(1日と同じ)
1月20日 全病院内(1日と同じ)
1月21日 全病院内(1日と同じ)
1月22日 全病院内(1日と同じ)
1月23日 全病院内(1日と同じ)
1月24日 全病院内(1日と同じ)
1月25日 全病院内(1日と同じ)
1月26日 全病院内(1日と同じ)
1月27日 全病院内(1日と同じ)
1月28日 全病院内(1日と同じ)
1月29日 全病院内(1日と同じ)
1月30日 全病院内(1日と同じ)
1月31日 全病院内(1日と同じ)

正月を中心とした農家の行事

二日、三日は、芋・若葉・にんじん・蛤(かたが)餅を入れた雑煮を祝います。七日は七草で、芋・にんじん・なす・若葉・せりを入れた七草粥(がゆ)を祝います。十一日は歳開きですが、このとき歳の扉に飾り付けた唐松を取り除き、柵に入れた米と、一對にした塩と



袋山の細沼家長屋門、今は取り払われました

十八日は鎮守の祭礼とありますが、これは「おひしゃ」とみられます。次いで二十日はエビス講で厚飯に平・坪・生酢でこの日を祝います。二十八日は大相模不動尊の縁日。この日、餅(ふな)一匹を添えて木剣を奉納し、

母親学級の日程(2月) 3日(月) オリエンテーション・個別相談・妊娠中の保健(市役所第2会議室) 4日(火) 歯科保健・妊娠中の栄養(福祉会館第1会議室・料理教室) 17日(月) 妊婦体操・分娩・産褥期(福祉会館第1会議室) 18日(火) 家族計画・新生児の保育(市役所第1会議室) 24日(月) 沐浴実習・座談会(市役所第1会議室)

Table for '1月・2月の消費生活講演会' with columns for date, topic, and speaker. Topics include '貯蓄商品', 'あなたも話し上手になれる', '知らない損する家計と税金', '健康づくりと食事'.

健康講演会予防対策 痔(じ)に ならないために 一般に健康な人では、1日のうち1回は肛門(こうもん)のお世話になっているはずですが、このことを実感している人は少ないようです。今回は肛門部の病気を特に痔を中心に、その予防と対策について講演会を開きます。

消費生活講演会 量から質へと変わった消費生活は、現在では物を選択する時代へと発展しました。このような時代を背景に、教養を高め、生活を豊かにすることを目的に、生活に密着した多方面の話題を選びました。お気軽においでください。

参加ください 1月23日(木)午後1時~2時30分 福祉会館第1会議室で参加無料。問合せは越谷市医師会事務局 675-6008へ。

春、夏、秋、冬。季節の移ろいととも
 に、表情を変えるまちの顔。
 水郷こしがやと呼ばれるわたしたち
 のまちでは、四季をとおして、心に染
 みるような「風景」に出会えることが
 ある。ここに紹介したのは、そんな風
 景に出会うたび、胸躍らせて夢中でシ
 ャッターを押していた「広報こしがや」
 編集スタッフの作品です。……わたし
 たちは、このまちが好きなのです。



市役所の脇を流れる葛西用水は水郷情緒豊かな越谷の
 代表的な景観。春ともなると、越ヶ谷高校のボートが
 風をきって走る ——市役所脇で



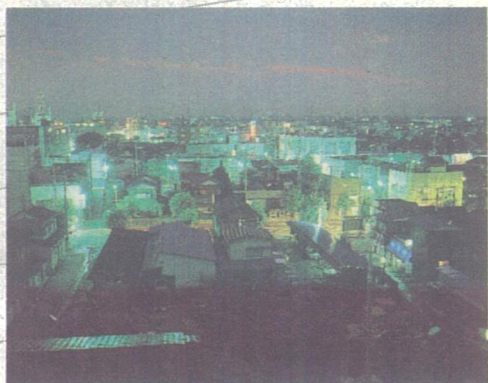
ちょっと郊外に足をのばすと見渡す限りの田
 んぼ、れんげ草が咲きほこる ——荻島で



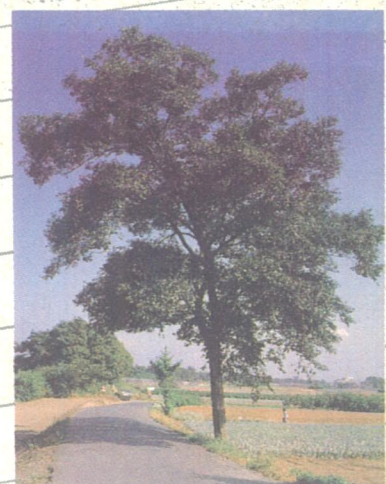
海のない埼玉にあるデッカいプール。夏は家族づれで
 大にぎわいだ ——しらこぼと水上公園で



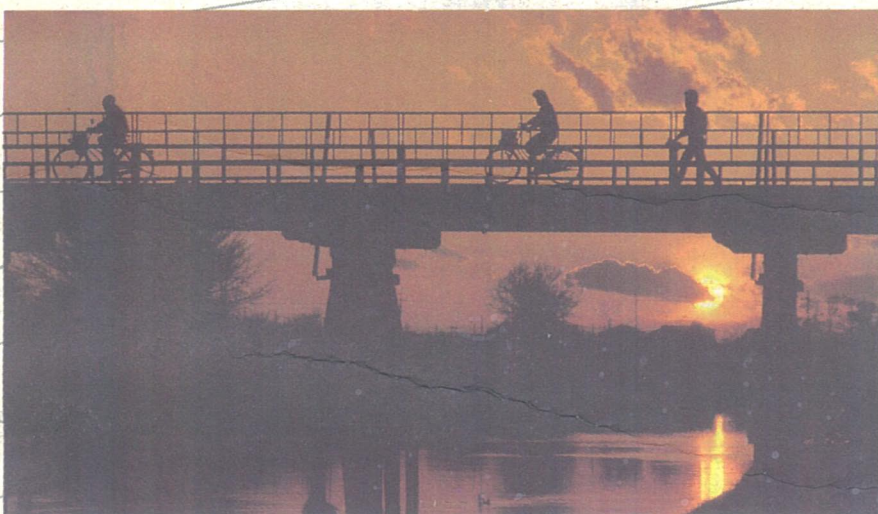
新脇の中土手で



夜になると、まちの顔も一変する。
 まちの灯がとももきれいな「コシ
 ガヤ」——市役所から



畑の中に立つ一本の木。行き交う人の目印で
 もある ——荻島で



「越谷の夕焼けは美しい」と、ある詩人が感嘆した。川
 と橋と茜の雲と ——文教大学前で



越谷は野鳥の楽園。しらこぼとの里。
 小鳥のさえずるまち。冬になると数万
 羽の鴨も渡ってくる。河原でもよく水
 鳥を見かける ——古利根川で